

第22回東京障害者技能競技大会

喫茶サービス競技 競技課題

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部

東 京 都

1. 競技内容

競技会場に設けられた競技用店舗において、競技者からの「競技開始」および「競技終了」の合図により、お客様の入店から退店までの接客技能を競う。

なお競技用店舗の設定は次の(1)～(4)の通り。

- (1) 競技用店舗はバリアフリー施工された「カフェ」業態とする。
- (2) 時季想定は3月のウィークデー、天候は晴天、時刻は午後3時とする。
- (3) お客様人数は2名（うち1名は車いす使用）とする。
- (4) 競技用店舗のメニュー（資料1）は全5品目とする。

資料1

メニュー

- ★ブレンドコーヒー（ホット／アイス）
- ★カフェ・オ・レ（ホット／アイス）
- ★ストレートティー（ホット／アイス）
- ★ミルクティー（ホット／アイス）
- ★レモンティー（ホット／アイス）

カフェ トーキョー

2. 競技課題

競技課題は下記(1)から(8)までのお客様の入店から退店までの流れを競技者の流儀(やり方)により行うこととし、一連の接客技能を採点する。

- (1) 競技者の開始合図「〇〇番(ゼッケン番号)、〇〇(競技者氏名)、競技開始します。」により開始。
- (2) 入店したお客様を客席へ誘導する。
- (3) 客席のお客様に水とペーパータオルを提供する。
- (4) 客席のお客様から注文をうかがい、注文票(資料2)に記録する。
- (5) 注文票をドリンクカウンターに提出し、お客様の注文内容を伝える。
- (6) 客席のお客様に注文品を提供し、注文票を客席に置く。
- (7) 退店するお客様を見送る。
- (8) 競技者の終了合図「〇〇番(ゼッケン番号)、〇〇(競技者氏名)、競技終了します。」により終了。

ちゅうもんひょう
注文票

テーブル番号	人数	担当者
	めい 名	

品名	数量	備考
ブレンドコーヒー（ホット）		
〃 （アイス）		
カフェ・オ・レ（ホット）		
〃 （アイス）		
ストレートティー（ホット）		
〃 （アイス）		
レモンティー（ホット）		
〃 （アイス）		
ミルクティー（ホット）		
〃 （アイス）		

カフェ トーキョー

きょうぎじかん
3. 競技時間

きょうぎかだい なが とお きほんてき じかんせいげん な しんさいん
競技課題(1)から(8)までの流れを通して基本的に時間制限無しとするが、審査員

きょうぎけいぞくこんなん はんだん ばあい きょうぎちゅう きょうぎ しゅうりょう
が競技継続困難と判断した場合には、競技中 でも競技を終了 することがある。

4. 採点方法^{さいてんほうほう}

店舗^{てんぽ}の印象^{いんしょう}を左右^{さゆう}する「身だしなみ^み」や「立居振舞い^{たちいふるま}」、「言葉遣い^{ことばづか}」は得点^{とくてん}の比重^{ひじゅう}が高く、さらに接客時^{たか}の自然な振舞い等^{せっきやくじ しぜん ふるま とう}により、お客様^{きやくさま}に居心地^{いごこち}の良さ^よやくつろぎのひととき^{とき}を供与^{きょうよ}できたか等^{とう}が加点^{かてん}のポイントとなる。

5. 競技会場^{きょうぎかいじょう}（競技用店舗^{きょうぎようてんぽ}）配置図^{はいちず}



6. 競技用機材^{きょうぎようきざい}

競技会場^{きょうぎかいじょう}（競技用店舗^{きょうぎようてんぽ}）に配備^{はいび}された機材類^{きざいるい}は下記^{かき}の通り^{とお}。

(1) 客席

テーブル番号表示札、メニュー

(2) ドリンクカウンター

カップ類、ソーサー、ティースプーン、タンブラー類、コースター、
ストロー

(3) 準備テーブル

サービストレー、トーションタオル、ウォーターピッチャー、タンブラー、
ペーパータオル、注文票、ボールペン、伝票ホルダー

7. 注意事項

競技者は競技大会への参加に際し、次の項目(1)～(7)に留意すること。

- (1) 第22回東京障害者技能競技大会における喫茶サービス競技に際し、
ウイルス感染防止対策として、全ての飲料は空の状態で競技を行う。
- (2) 競技開始前に競技会場において身だしなみの確認を行う。
- (3) 身だしなみの確認後に競技の説明を行う。
- (4) トイレは競技前に済ませること。
- (5) 体調不良等、身体に異変を感じたら速やかに競技委員に申し出ること。
- (6) 競技中に器材に不具合が生じたら速やかに競技委員に申し出ること。
- (7) その他、競技中に不測の事態が起きた場合には、必ず競技委員の指示
に従って行動すること。